



Talent in Innovation.  
Innovation in Talent.

# OPQ プロフィール



氏名

CandidateSample様

受検日

2018年9月17日

## 標準点

人との関係		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
1	人に意見を変えるようプレッシャーをかけることがあまりない。売込みを好まない。交渉することを気詰まりに感じる	<b>説得性</b>										売り込むことを楽しむ。交渉が苦にならない。人の意見を変えることを好む	自己主張
2	人にリードしてもらう方がよい。何をすべきか人に指示することを好まず、指揮をとることはあまりない	<b>指導性</b>										リーダーとなって指揮をとり、何をすべきか人に指示する。主導権を取ることを好む	
7	人を批判することを控える。自分の考えを出さない。自分の意見を主張しようとししない	<b>率直</b>										自分の意見を自由に述べる。意見の異なる点を明確にし、人を批判することも躊躇しない	
8	多数派の決定を受け入れ、コンセンサスに従おうとする	<b>独自性</b>										自分のやり方でやることを好む。多数派の決定を無視する覚悟がある	
3	グループの中で静かで控えめ。注目的になることを嫌う	<b>外向性</b>										グループの中で生き生きとし、活気がある。よく話す。注目を浴びることを楽しむ	人づきあい
9	ひとりでいることを気楽に感じる。ひとりで過ごす時間を大切に、人が一緒にいなくても寂しくない	<b>友好性</b>										人と一緒にいることを楽しむ。人が周りにいることを好む。人と一緒にいないと寂しいと思う	
4	公式な場でないほうが気楽である。初対面の人と会うときこちない	<b>社会性</b>										初対面の人と会うのも気楽である。公式の場でなくつろげる	
10	自分の得意なことや達成したことを人に知らせる。自分の成功について話す	<b>謙虚さ</b>										自分が達成した物事について話すことを嫌う。自分の成功について黙っている	他人への配慮
6	人に相談せず決定しようとする。自分ひとりで決定を下すことを好む	<b>協働性</b>										広く相談し、他の人に意思決定への参加を求める。自分ひとりで決定を下すことは少ない	
2	誰に対しても思いやりのある態度をとるわけではない。他人の個人的な問題から距離をおく	<b>面倒み</b>										他人に共感でき、思いやりがある。世話好きで、他人の個人的な問題にも支援を惜しまない	
考え方		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
5	事実や数字よりも、意見や気持ちなどを重視する。統計データなどを使うことを避けようとする	<b>データへの関心</b>										数字を扱うことが好きで、統計データを分析することを楽しむ。事実や数字に基づいて決断する	分析の仕方
8	潜在的な問題に注目しない。情報を批判的に分析することを好まない。間違いやミスを探すことはほとんどない	<b>批判的</b>										情報を批判的に評価する。潜在的な問題を探そうとする。間違いに注目する	
1	人の行動の背景に関心がなく、人を分析しようとししない	<b>人間への関心</b>										人の行動や動機を理解しようとする。人を分析することを楽しむ	対応の仕方
9	仕事のやり方を変えたい。新しい方法や、これまでにない方法を好む	<b>堅実</b>										確立された方法を好む。慣習的なやり方を好む	
6	理論的な問題よりも実務的な問題を扱うことを好む。抽象的な概念を扱うことを嫌う	<b>概念性</b>										理論に関心を持つ。抽象的な概念について話し合うことを楽しいと思う	
4	アイデアを生み出すよりも、すでにあるものの上に積み上げていくほうである。新しいものを作り出したり、発明したりすることは少ない	<b>創造的</b>										新しいアイデアを生み出す。新しいものを作りあげることが好む。独創的な解決法を考える	
10	ルーチンワークを好む。単純な繰り返し作業をいやがらない。変化を求めない	<b>好奇心</b>										多様性を求める。新しい物事を試す。決まりきったものよりも、変化を好む。繰り返しの多い仕事には飽きやすい	
2	状況の変化にかかわらず、行動が一貫している。相手によって行動を変えることがあまりない	<b>順応性</b>										状況に応じて行動を変える。相手に合わせたやり方をとる	
8	長期的な問題よりも、目の前の問題に目がいく。物事をあまり戦略的に考えない	<b>先見性</b>										長期的な見方をする。将来の目標を設定し、戦略的に考える	物事の進め方
7	細かなことにとらわれない。物事を順序立てて系統的に考えることに苦手意識がある。細かい仕事を嫌う	<b>緻密</b>										物事の細部に目がいく。物事を順序立てて系統的に処理することを好む。細部にとらわれすぎることがある	
6	締切を柔軟にとらえる。物事を必ずしも最後までやり遂げなくてもよいと考える	<b>几帳面</b>										物事を最後までやり遂げる。仕事を終わらせることに固執する	
10	規則や決められた手順に縛られない。ルールに従わないこともある。官僚主義を嫌う	<b>律儀</b>										ルールや規則に従う。明確なガイドラインを好む。ルールを破ることを嫌う	
感情・エネルギー		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
4	緊張しやすい。リラックスしにくい。仕事からの気分転換がなかなかできない	<b>余裕</b>										リラックスできる。あまり緊張しない。概ね冷静で落ち着いた	感情
9	大切な用事の前でもいつもと変わらず、落ち着いている。あまり心配しない	<b>心配性</b>										大切な用事の前には緊張する。物事が悪い方にいかないが心配する	
3	感じやすく、批判されると傷つきやすい。理不尽な発言や侮辱に動揺する	<b>タフ</b>										あまり他人の言動で傷ついたりしない。侮辱を聞き流せる。自分への批判に対して鈍感である	
4	将来のことを心配する。物事が悪い方へいくと思う。状況の否定的な面に目がいく	<b>楽観的</b>										物事がうまくいくと思う。状況の肯定的な面に目がいく。将来を楽観視する	
1	他人の言動の意図を勘ぐる。簡単に人を信じない。人にだまされることが少ない	<b>素直</b>										人を信じやすい。人は正直で信頼できるものと考えている。人の言うことを信じる	
4	感情を表に出す。感情を隠すことが難しい。感情表現がはっきりしていきやすい	<b>抑制</b>										他人に対して気持ちを隠すことができる。あまり感情を表に出さない	
8	物事を一定のペースでやりたがる。負荷が大きすぎる仕事を好まない	<b>活動的</b>										行動することで生き生きとする。常に忙しくしたい。やるべきことが沢山ある状態を楽しんでいる	エネルギー
7	人と競争することを好まない。勝つことよりも参加することに意義を見出す	<b>競争性</b>										勝ちたいと思う。競争を楽しみ、負けることを嫌う	
5	仕事で出世することはそれほど重要ではないと思っている。高い野心的な目標よりも、達成可能な目標を求める	<b>上昇志向</b>										野心的で仕事中心。達成困難な目標に向かって働くことを好む	
2	意思決定について慎重である。結論に到達するのに時間をかけたがる	<b>決断性</b>										すばやく決断する。すぐに結論を出す。あまり慎重でない	
9	質問紙全体に渡り、あまり一貫した回答をしていない	<b>一貫性</b>										質問紙全体に渡り、一貫した回答をしている	

OPQ32i French Professionals 1999

## 評価方法

このプロフィールは、CandidateSample様の以下のデータを基に作成されました。

質問紙/能力テスト	比較グループ
OPQ32r UK English v1 (Std Inst)	OPQ32r_EN_GB_IS01_Gen Pop - 2012 (INT) theta

## 個人の詳細結果

氏名	CandidateSample様
対象者のデータ	RP1=1,RP2=2, RP3=7, RP4=8, RP5=3, RP6=9, RP7=4, RP8=10, RP9=6,RP10=2, TS1=5,TS2=8, TS3=1,TS4=9, TS5=6,TS6=4, TS7=10,TS8=2, TS9=8,TS10=7, TS11=6, TS12=10, FE1=4, FE2=9, FE3=3,FE4=4, FE5=1,FE6=4, FE7=8,FE8=7, FE9=5,FE10=2, CNS=9.
レポート	OPQ32 プロファイル v2.0 <sup>RE</sup>

## レポートについて

本レポートは、SHLオンラインアセスメントシステムを使用して出力され、Occupational Personality Questionnaire™ (OPQ32)の情報を基に作成されています。この質問紙の利用は、質問紙の利用方法や解釈のトレーニングを受講した方のみに限られます。

本レポートは、受検者によって回答された質問紙の結果から出力されています。データの解釈においては、自己認識であるということ を考慮する必要があります。

本レポートはシステムによって出力されていますが、ユーザーの希望などにより、出力後、レポートの内容を修正、追加など、カスタマイズすることができます。

したがって、SHL Global Management Limited とその関連会社は、このレポートの内容が、カスタマイズされたものか否かを保証しかねます。また、レポートを使用した結果についての一切の責任を負いかねます。

[www.shl.com](http://www.shl.com)

© 2018 SHL および/またはその関連会社。無断転用禁止。SHLとOPQは、英国および諸外国における登録商標です。

本レポートは、SHL社が当社の顧客のために作成したものであり、SHLの知的財産として登録されています。SHL Global Management Limitedの書面による許可なしに、当社ツールの一部またはすべてをデータベースなどに保存したり、システムから情報を引き出したり、または複製や転記をすることはできません。